

令和2年度の事業計画は

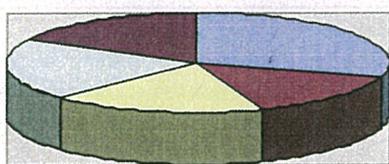
潮田西部地区社会福祉協議会は去る、5月15日[金]19:00より、潮田地域ケアプラザにて令和2年度「定期総会」を予定しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、審議内容を「書面表決」と致しました。

会員27名(各地域代表)により「令和元年事業報告」「令和元年収支決算」「令和2年度事業計画」「令和2年度予算」を書面表決をしていただき27名の代表から賛成があり、承認されました。

潮田西部地区社協通信

潮田西部地区社会福祉協議会
発行責任者 細野一明
編集責任者 大塚重一

令和2年度収入



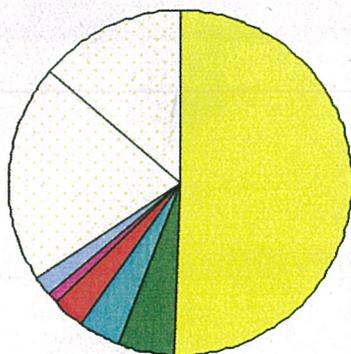
- j助成金
- 賛助会員還元金
- 参加者会費
- 前年度積立金
- 前年度繰越金

事業計画

- 研修会・学習活動
- 地域住民交流活動
- 子育て支援事業
- 地域福祉活動

助成金	295,500 円
賛助会員還元金	146,300 円
参加者会費	180,000 円
前年度積立金	200,000 円
前年度繰越金	169,979 円

令和2年度支出



- 事業費
- 広報・研修費
- 事務費
- 会議費
- 渉外費
- 会費
- 積立金
- 次年度繰越金

事業費	510,000 円
広報・研修費	50,000 円
事務 会議費	65,000 円
渉外費	10,000 円
会費 備品費	25,000 円
次年度積立金	200,000 円
次期繰越金	131,779 円

地区社協の貴重な財源・賛助会費



賛助会費の還元金は西部地区社会福祉協議会の活動にとって重要な財源となっています。令和元年度の還元金は一四六、〇〇〇円

鶴見区社協の事業

- ボランティア活動推進
- 地区社協の支援
- 障害者等当事者事業（ふれあい運動会・障害児余暇支援）
- 子育てサポートシステム運営

賛助会員・募集中

個人会員 一〇 千円
法人会員 一〇 五千円

会費は区社協事業費として四五%
潮田西部地区社協事業費として五五%
還元されます。

皆様の「協力を

よろしくお願い致します。

話し合いの場所を作る

困りごとの解決の第一歩は「話し合うことです。地域には、子育てや介護中の方等、様々な人達が暮らしています。地域の生活課題を話し合う場には、そのような多様な人たちが参加していることがとても大切なことです。

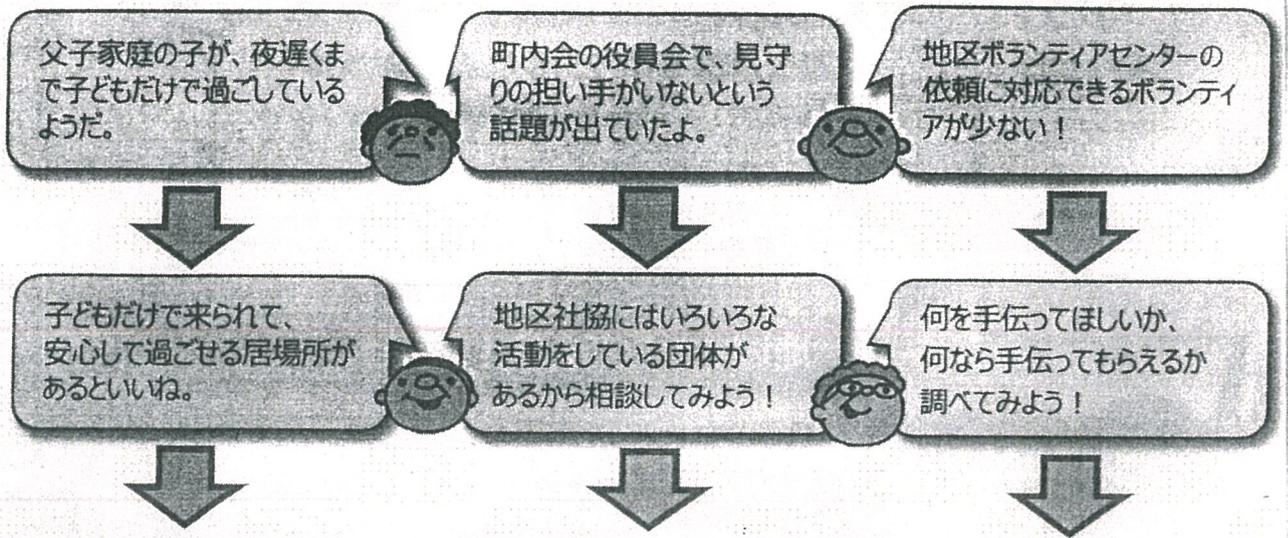
世代や分野を問わず、支え手受け手の関係を越えたネットワーク組織を活かして、様々な人が集う話し合いの場を定期的にするのが、地区社協として最も大切な活動です

話し合いのポイント

～困りごとの共有と検討～

困りごとを抱えた人、どう支援したらよいか分からない人など、各団体が課題だと感じていることを、地区社協として把握し、みんなの課題だと共感してもらえるよう、具体的な内容を共有しましょう。地域の状況や緊急性により優先順位を考え、整理することも大事です。関係団体を巻き込んで解決方法を検討しましょう。誰が何を担うのか、役割分担についても話し合います。

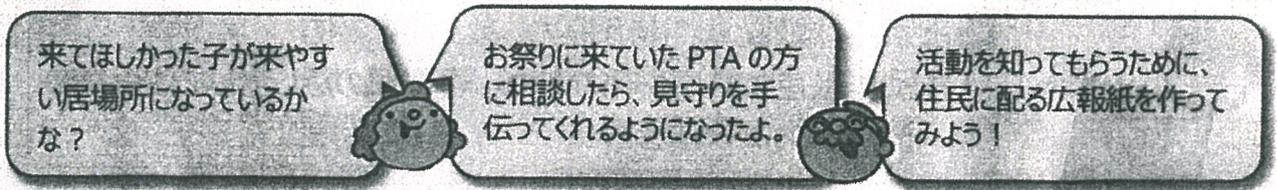
困りごとを解決する



～困りごとの解決～

目的や課題を意識して困りごとを解決するための活動を実施しましょう。

実施後は課題が解決したか、解決に向かっているかの振り返りも大切です。場合によっては思い切った方法を見直すことも必要です。



解決のための様々な活動をする

解決のための活動は様々です。課題解決のために始めた活動が、新たな課題発見につながることもあります。また、地域の中の困りごとが深刻にならないための予防の役割を持つこともあります。

見守り（訪問活動など）

地域で安心して暮らすためや、何かあった時の早期発見のために行います。

交流（会食会、多世代交流イベント、サロンなど）

地域住民が集まり、交流する場を作ります。

支えあい・生活支援（地区ボランティアセンター、配食活動など）

活動をととして、個人の困りごとを解決します。

地区

社協

